科目名	開講時期	開講学年	必修/選択	単位	時間
看護統合実習	前後期	４年	必須	２単位	90ｈ

担当教員名	メールアドレス	オフィスアワー
◎川野英子、岡本佐智子、廣田幸子、堀之内若名、水野智子、光樂香織、須釜真由美、今井充子、久米絢弓、野田義和、小林磨巳永、井波千穂子、香川将大、木下博恵、平井玲子、中村幸代、松戸麻華、楊惠晴、河田里奈、清川拓馬	各担当教員のアドレス	各担当教員より提示される

授業の概要

学生自らが、既習の各領域実習を振り返り、実習における自己課題を明確にした上で、自主・自立した実習を行い、看護実践における学びの統合を図る。また、一勤務帯の看護職の業務を通して、看護チームの一員として行動するために必要な看護実践能力の基盤を作るとともに、看護管理者（施設における責任者）の役割を学ぶ。

この科目は看護師の実務経験のある教員による授業科目です。

キーワード	到達目標
統合　看護実践能力　看護管理 多職種連携　チーム活動　看護観	１．自己課題を明確にできる。 ２．課題に基づいた、実習計画を立案することができる。 ３．実習計画に基づき、自主的に実習に取り組むことができる。 ４．対象となる個・家族・集団に対して、これまでの学習を統合し、根拠 に基づき科学的に看護を実践することができる。 ５．多職種連携における、チーム活動を説明することができる。 ６．看護の現状と今後の展望を、明確にすることができる。 ７．実習を、適切に自己評価することができる。 ８．自己の看護観を明確にすることができる

学習内容

１．実習期間：2025 年 6 月から 9 月のうち 2 週間
２．実習内容
1）学生自身がこれまでの学習を統合的にとらえ、各セクションの実習内容に基づきセクションを選択する。
２）実習セクション決定後、学生自身が「看護統合実習計画書」を作成する。
３）「看護統合実習計画書」に基づき、担当教員とともに実習施設の担当者と調整を行う。
４）計画に基づき実習を展開する。
実習詳細は、オリエンテーションでの説明および「2025 年度看護統合実習 実習要項」を参照すること。

受講要件

保健師課程以外の 4 年次前期科目の単位すべてを修得または修得見込みであること。

レポート	その他	合計
０％	100%	100%

教員からのメッセージ

4 年間の看護における学びの集大成として、自己課題を明確にした上で皆さん自身が選択した看護領域で、自主的な看護実践を行い、看護実践力の基盤づくり、チーム活動、看護の将来的展望について学び、ヒューマンケアに基づく看護観を深めてください。